取扱説明書

機種名（総称名）

エス　エヌシーブイ
S28NCV
S36NCV
S40NCV
S50NCV
S56NCV

天井埋込カセット形
シングルフロータイプ

- このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。** ▶4、5ページ
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のためWEB上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ
https://www.cs.daikinaircon.com/

上手にご使用いただくために

もくじ

はじめに

基本の使いかた

便利な機能

お手入れをする

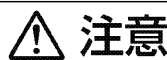
困ったときは？

製品について

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

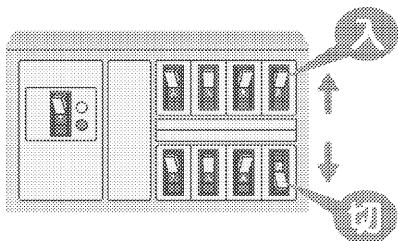
⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

🚫 「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警告

電源は

禁止

■ぬれた手で電源の「入」「切」や操作はしない。
（感電の原因）

■途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
（感電や発熱、火災の原因）

■破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
（感電や火災の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止する

必ず実施

異常・故障例
- 電源コードが異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 室内ユニットから水が漏れる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）

すぐに運転を停止し、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 ▶36ページ

お手入れ時は

禁止

■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
（水漏れや破損、故障、発煙、発火の原因）

ご使用時は

禁止

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）

■長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
（体調を崩す原因）
特にお子様や高齢者にはご注意ください。

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
（感電や引火の原因）

■腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない。
（引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）

据付け・移設・修理時は

禁止

■室外ユニットに表示の冷媒（R410A）以外は使用しない。
（故障や破裂、けがなどの原因）

必ず実施

■エアコンの据付けや移動、修理、再設置は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
（感電や火災などの原因）

■アースや漏電しゃ断器が設置されていることを確認する。
（感電や火災などの原因）

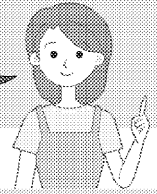
■必ずエアコン専用のブレーカーを使う。
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

■冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒漏れがないことをサービスマンに確認してください。
（冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一室内に漏れ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因となります）

■可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
（万一ガスが漏れると、発火の原因）

■ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
（不確実な場合、家財などをぬらす原因）

HA001

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るためにお守りください。

⚠ 注意

室内ユニットは

禁止

■動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

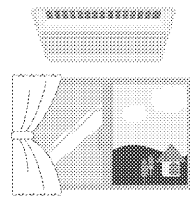
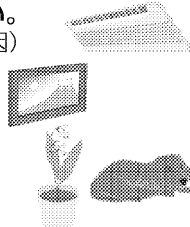
■精密機器や食品・美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使わない。
（品質低下などの原因）

■ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

必ず実施

■燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
（酸素不足による頭痛などの原因）

■燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
（不完全燃焼の原因）

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

お手入れ時は

禁止

■不安定な台に乗らない。
（転倒など、けがの原因）

■室内ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない。
（感電や発火の原因）

必ず実施

■必ず運転を停止し、ブレーカーを切る。
（ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

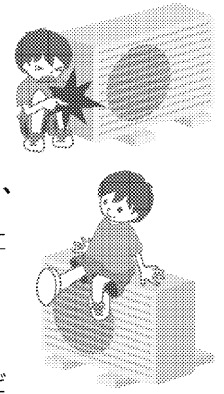
禁止

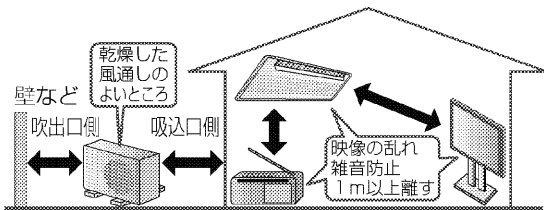
■ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

■据付台が破損したまま、放置しない。
（落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

■室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

室内・室外ユニット周辺の確認

■下図の距離をあけないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。
- 設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。

■火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。

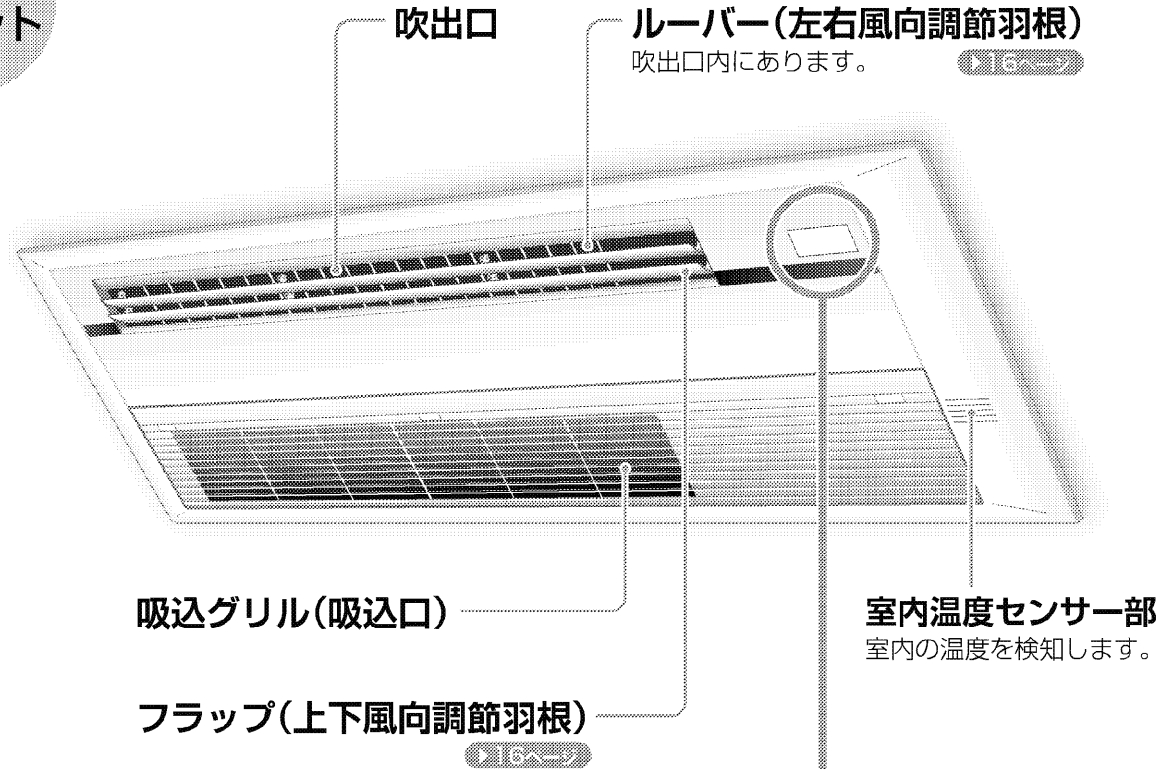
■加湿器などを近くでご使用になるときはご注意ください。加湿の種類によっては水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどの化合物が水と一緒に放出される場合があり、蒸発すると白い粉になります。このような水分がエアコン内部に入ると汚れの原因になります。

■調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所でのご使用は避けてください。

■床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。（エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。）ワックス塗布後は十分換気を行ってから運転してください。

各部の名前と働き

室内ユニット

標準パネル

吹出口

ルーバー（左右風向調節羽根）
吹出口内にあります。 ▶16ページ

吸込グリル（吸込口）

フラップ（上下風向調節羽根）
▶16ページ

室内温度センサー部
室内の温度を検知します。

本体表示部

受信部

- リモコンからの信号を受ける部分です。
- 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
  パワーセレクト「入」のときは、運転ランプとタイマーランプが点滅します。 ▶21ページ
  - 運転開始…ピッピッ♫
  - 設定変更…ピッ♪
  - 運転停止…ピー♩

運転ランプ（緑色）※

タイマーランプ（橙色）※
▶18ページ

内部クリーンランプ（緑色）※
▶22、23ページ

※パワーセレクト「入」のときは、表示ランプが暗くなります。

応急運転スイッチ

つまようじなどの先の細いもので応急運転スイッチを押す。

- 押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
- 運転モードは「自動」、風量は「自動」に設定されます。 ▶14、15ページ
- リモコンがみつからないときなどにご使用ください。

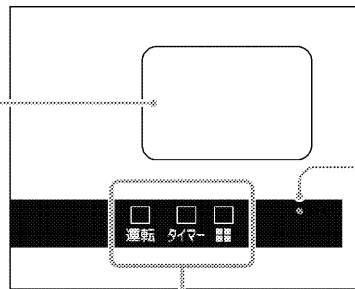
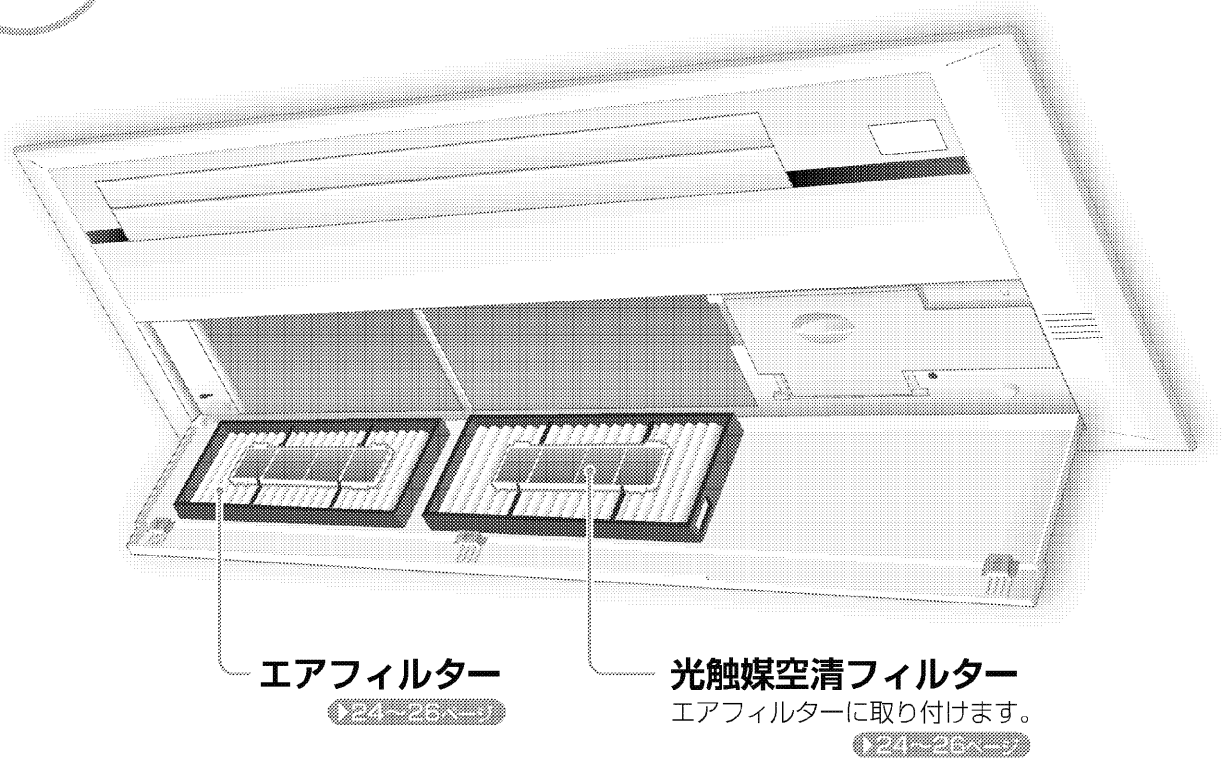
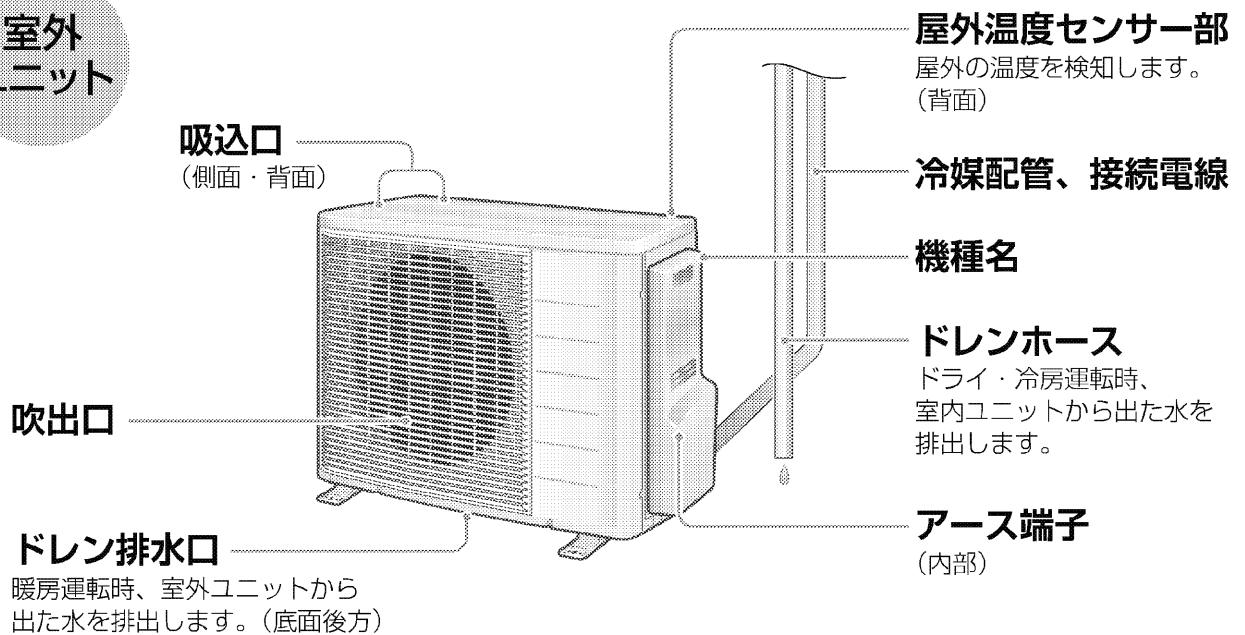
吸込グリルを開けたとき

エアフィルター

24～26ページ

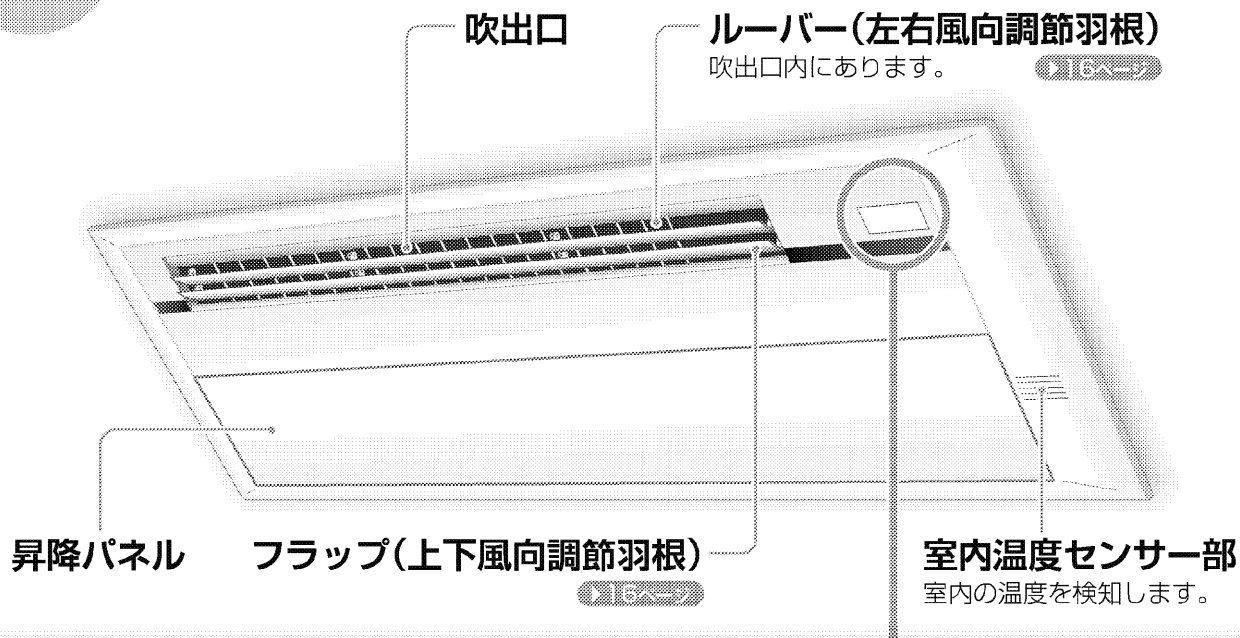
光触媒空清フィルター

エアフィルターに取り付けます。

24～26ページ

室外ユニット

各部の名前と働き

室内ユニット

フラットパネル

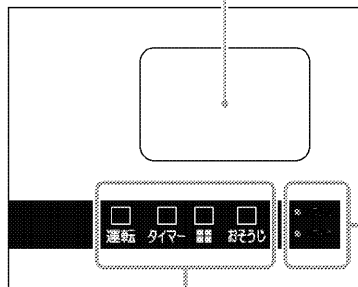
詳細はフラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

本体表示部

受信部

- リモコンからの信号を受ける部分です。
- 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
  パワーセレクト「入」のときは、運転ランプとタイマーランプが点滅します。 21ページ
  - 運転開始…ピッピッ♫
  - 設定変更…ピッ♪
  - 運転停止…ピー♩

運転ランプ(緑色)※

タイマーランプ(橙色)※ 18ページ

内部クリーンランプ(緑色)※ 22、23ページ

点滅している場合は、フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

おそうじランプ※

フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。

※パワーセレクト「入」のときは、表示ランプが暗くなります。

応急運転スイッチ

つまようじなどの先の細いもので応急運転スイッチを押す。

- 押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
- 運転モードは「自動」、風量は「自動」に設定されます。 14、15ページ
- リモコンがみつからないときなどにご使用ください。

応急昇降スイッチ

フラットパネルに付属の取扱説明書をご覧ください。